

TCC 琴浦町ご担当者 様

発信元	琴浦町
担当課	企画政策課
担当者	森田 里沙
連絡先	0858-52-1708
令和4年9月2日(金)	

琴浦町の「地方創生事業」を体験

鳥取大学 地方創生政策体験学習発表会

- 鳥取大学の学生が授業「地方創生政策体験学習」で琴浦町を訪問します。
- 「ことうら環境アクションチームの取り組み」を体験し、学んだことを発表します。

鳥取大学では、自治体の地方創生事業について、①事前学習、②体験学習、③事後学習の3つの学習活動から学ぶ「地方創生政策体験学習」が実施されています。この授業では、**学生が実際に各自治体へ訪問し、フィールドワークとして事業を体験**します。

今回、琴浦町では、「ことうら環境アクションチームの取り組み」をテーマに、町民の方と家庭ごみ減量について議論し、課題や今の自分たちにできることを考えました。発表会当日は、**フィールドワークで学んだことを「学生版提言書」として発表**します。

主催

鳥取大学 協力：琴浦町（企画政策課、町民生活課）

参加者

鳥大生 2名、福本 まり子 町長、田邊 正博 副町長

日時

令和4年9月7日(水) 9時00分～10時00分(予定)

場所

琴浦町役場本庁舎 2階 第1会議室

「ことうら環境アクションチーム」とは？

令和3年度に、琴浦町の家庭ごみの減量について議論する「みんなで考える家庭ごみ減量会議～琴浦自分ごと化会議～」を開催しました。ごみ処理にかかる費用の課題や、逼迫するごみの最終処分場問題など、ごみにまつわる課題と向き合い持続可能で住み続けられるまちなにするためどうするべきか、町民同士で議論を行いました。そして、最終的に、議論された「家庭ごみの減量」について、町に対する「提言書」を町長へ提出しました。

今年度は、この提言書の内容を実行へ移すチームとして、町民主体の「ことうら環境アクションチーム」を発足しました。今後、ごみ減量に向けて様々な企画を考え、実行していきます。

▶昨年度の「ごみ減量会議」のようす

第1回～5回の会議と報告会の中で、先進事例の学習や家庭ごみ減量についての意見交換、提言書の作成を行いました。また、ごみ処理施設や最終処分場の視察にも行きました。

